

◆論説・解説◆

特許法102条各項の適用を論じた近時の裁判例	早稲田大学教授	鈴木 将文	1
延長登録された特許権の効力——ダサチニブ事件とナルフラフィン（レミッチ）侵害事件を題材に——	同志社大学教授	井関 涼子	12
AI時代の医療の情報化と法制度	弁護士	松尾 剛行	22
わが国の森林・林業・木材産業の課題と展望	前林野庁長官	青山 豊久	31

◇知財訴訟の論点◇

商標の類否判断と「取引の実情」	知的財産高等裁判所判事	水野 正則	41
商標権侵害訴訟における権利の濫用の抗弁	東京地方裁判所判事	高橋 彩	50

❖【特報】❖

国際知財司法シンポジウム（JSIP）2025

——知財紛争解決の潮流～知財高裁20周年の節目に～——

全体総括	弁護士知財ネット理事長・弁護士	林 いづみ	58
【主催者合同企画概要】			
知財高裁・知財行政の20年の歩みと国際的動向	知的財産高等裁判所判事	岩井 直幸	59
	知的財産高等裁判所判事	天野 研司	
【法務省パート概要】			
知的財産権侵害への対策に関する各国の経験の共有	法務省法務総合研究所国際協力部教官	樋口 瑠惟	64
【特許庁パート概要】			
パネルディスカッション「各国・地域の審判関連施策の知財行政」	特許庁審判部審判課企画班長	岸 智之	67
	同課長補佐	中村 勇介	
	同企画係長	鹿谷 真紀	
【裁判所パート概要】			
パネルディスカッション「激動する時代とこれからの知財司法」	知的財産高等裁判所判事	岩井 直幸	73
	知的財産高等裁判所判事	天野 研司	

▶最新知財判例紹介（令和7年10月～令和7年12月） 77

▶リレー連載コラム ある日の知財弁護士 #61

企業出向×知財法務

小佐々 奨 100